

# 日本女子冬季五輪初の快挙だ

# 里谷多英

モーグル女子

# 金

予選1位から決めたぜ大逆転



女子モーグル決勝 11日 飯綱高原スキークール  
日本女子初の金メダリストが誕生した。W杯でも未勝利の里谷多英(さとや・たえ)、21日北海道東海大)が、25・06点で優勝を果たした。予選11位で決勝に進んだ里谷は、2回のエアでツイスター・スプレット、コザックと大技をピタリ。ターンもミスなくこなし、伏兵ながらも強豪を押し付け、世界の頂点に立った。

地元期待の上村愛子(18日 白馬高)も、23・79点で7位入賞と大健闘した。2位には昨季W杯総合優勝のミッターマイヤー(ドイツ)、3位にはトロー(ノルウェー)が入った。

上村愛子も7位入賞

モーグルこぶが密集した26・27度程度の急斜面を滑り降りる競技。コース中の二つのジャンプ台では空中演技(エア)を行う。スピードターンの正確性、エア演技の完成度を総合的に採点。採点要素はターン50%、エア、スピードが各25%。ターンは5人が一人5点満点で採点、一番上と下の得点を切った3人の合計がスコアになる。エアは二人が10点満点で採点はし、平均がスコア。タイムはレース前に4人のペースセッターが滑走し、平均速度点(5点)を設定。上回った場合は5点以上、下回れば5点以下の得点を加算される。エア、ターン、タイムで出たスコアのが、最終ポイントになる。

日の丸飛行隊は船木銀スタート

長野五輪  
2月11日 水曜日  
1998年 (平成10年)  
PM6:10  
NAGANO 1998  
5日目・11日



ジャンプノーマルヒル

1	ソイニネン(フィンランド)
2	船木 和喜(デサント)
3	ビドヘルツル(オーストリア)
4	アホネン(フィンランド)
5	原田 雅彦(雪 印)
6	ペテルカ(スロベニア)
7	葛西 紀明(地崎工業)
8	ブレンデン(ノルウェー)

里谷多英(さとや・たえ) 1976年(昭51)6月12日、札幌生まれ。5歳でスキーを始め、札幌新陽小5年でモーグルに転向。6年で全日本選手権に初出場し、初優勝した。94年リレハンメル五輪では11位。97年W杯総合7位。家族は、母まち子さん(46)、兄了さん(23)、164センチ、54キロ。

女子モーグル決勝

1	里谷 多英(北海道東海大)	25.06点
2	ミッターマイヤー(ドイツ)	24.62点
3	トロー(ノルウェー)	24.09点
4	ワインブレヒト(米 国)	24.02点
5	ペルチャト(カナダ)	23.95点
6	カルフ(フィンランド)	23.83点
7	上村 愛子(長野・白馬高)	23.79点
8	マキンタイヤー(米 国)	23.72点